

■藤原武智麻呂 公卿。不比等の長男。順調に出世，長屋王の変後トップに立ったが，疫病大流行で<藤原四卿没>。
ふじわらのむちまろ 大原の第で，宗我蔵大臣(蘇我武羅自古)の女石川娼子を母に，「藤原不比等の長子に生まれる。房前の兄。
薬師寺・・・ 680＝

天武天皇没・ 686＝ 6歳： 幼くして母を失い，病弱にして学問を好み仏教に心を寄せたと伝える。

浄御原令・・・ 689＝ 9歳：

不比等確立・ 698＝18歳：

大宝律令・・・ 701＝21歳：良家の子弟として正六位上に叙せられ，内舎人に選ばれ，
持統天皇没・ 702＝22歳：刑部省の中判事にうつり，奏上して条式(行政司法の内規か)を定めた。
・・・ 703＝23歳：病を得て職を休み，
・・・ 704＝24歳：大学助となる。
・・・ 705＝25歳：「従五位下に叙せられ，
・・・ 706＝26歳：大学頭となり，
元明天皇即位 707＝27歳： 図書頭にうつり，侍従を兼ねた。
和同開珎・・・ 708＝28歳： 図書経籍を検校し，壬申の乱以来の官書の零落，欠少を民間に訪ね，写し取らせるなど整備に努めた。

平城京遷都・ 710＝30歳：
・・・ 711＝31歳：従五位上に叙せられ，
古事記完成・ 712＝32歳：近江守として任国に赴き，善政に努めた。
・・・ 713＝33歳：従四位下に昇叙，

元正天皇即位 715＝35歳：従四位上に昇り，
光明子入内・ 716＝36歳：近江守在任中，寺家・仏法の復興を言上して認められた。式部大輔，

養老律令・・・ 718＝38歳：式部卿となり，
・・・ 719＝39歳：多治比真人県守とともに*皇太子(姉妹宮子が産んだ首皇子のち聖武天皇)の東宮傳に任ぜられた。正四位下に叙せられ，皇太子は武智麻呂の文学をもつての教導で田獵の遊を廃し，文教の善に趣いたという。

藤原不比等没 720＝40歳：
長屋王右大臣 721＝41歳：「従三位に叙せられ，同時に中納言となり，帯刀資人4人を賜わった。同年，造宮卿を兼ね，工匠らを指揮して平城宮の改作に当った。元明太上天皇の喪儀に，長屋王とともに御装束の事をつかさどり，
聖武天皇即位 724＝44歳：正三位に叙せられ，封を増し，物を賜わった。
・・・ 725＝45歳：

渤海交流始・ 728＝48歳：播磨守にうつり，按察使を兼ね，
長屋王の変・ 729＝49歳：*長屋王の変に際し，王の窮問にあたり，変の直後に大納言となった。

・・・ 731＝51歳：大宰帥を兼ね，

風土記完了・ 733＝53歳：橘三千代への贈位使となり，
・・・ 734＝54歳：従二位*右大臣となって，藤原不比等の4子の中でも首位にたち，政権を掌握したが，

藤原四卿没・ 737＝57歳：*他の兄弟とともに流行した天然痘にかかり，左大臣正一位に昇叙された翌日死去，佐保山で火葬された。豊成，仲麻呂の父。平城京の左京の私邸が房前の北家に対し南にあったので南卿，南家とよばれた。